



おおづか

oozuka



寒さにまけずに!

冬ならではの楽しみを見つけよう

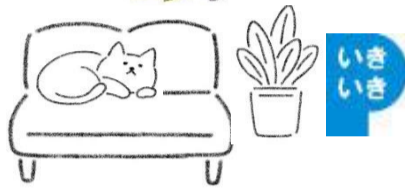
一年で一番寒い季節ですね。ついつい身体が縮こまりがちですが、時々、背伸びをしたり、首を回したりして身体を動かしてみましょ。少しスッキリしますよ。外は寒いけれど、自然の中の木々は少しずつ春の準備をしている様です。自然を感じ、散歩がてら公民館にもお立ち寄りください!



ひとと動物も幸せに～考えよう共に暮らす社会～ 猫の飼いかた ～入門編～

昨年度の「犬の飼いかた～入門編～」にひきつづき、ペットとして人気の猫の飼いかたについて、必要なグッズ、初歩的な健康管理や、猫の習性などお話いただきます。

日時◆2月25日(日) 午前9時～10時半
対象・定員◆関心のある方 20人(申込順) ※猫同伴の参加は不可です。
講師◆ひなたアニマルクリニック 院長 獣医師 塩崎 雄登 先生
持ち物◆筆記用具、ポイント手帳(お持ちの方)
申込◆2月4日(日)から、電話か来館で
共催◆大塚・伴南学区社会福祉協議会



★オンライン(You tube)で

視聴できます!
大塚・伴南学区社会福祉協議会
ホームページにて公開。

コチラを読み取ると
社協ホームページ
へつながります。⇒



グループづくりきっかけ講座『フラワーアレンジメント』 春を彩る ミモザリース

3月8日は“ミモザの日”。ミモザの花言葉には、感謝・真実の愛・友情・思いやりなどがあるそうです。そんな想いも込めながら、春にピッタリな彩りの『ミモザのハーブリース』を作ります!

日時◆2月29日(日) 午後1時～3時
対象・定員◆関心のある方 11人(申込順)
講師◆日本フラワーデザイナー協会 認定講師 岩本 弘美 さん
材料費◆2,000円(当日集めます。)
持ち物◆園芸用はさみ、持ち帰り用袋(リース/直径30cm程度)
申込◆2月4日(日)から22日(日)までに、電話か来館で
※締切日以降のキャンセルは、材料費を徴収させていただきますので、予めご了承ください。



写真はイメージです。
※仕入れにより内容が
変更になることもあります。

グループ活動始めませんか。

希望者が集まれば、令和6年度春頃よりグループとして活動する予定です。経験豊富な先生から、生花、ドライ、押し花まで、季節に合わせた素敵なお花のアレンジを楽しく学びます!お友だち作りにも!!

小学生のためのおはなし会 絵本であそぼう! 巻き寿司を作ろう!

2月の絵本であそぼうは、「巻き寿司を作ろう!」大判の海苔半分で一人分。その海苔で太巻き寿司をクルクルクル。中の具は何がいいかな?巻き寿司の絵本といえばアレかな?お楽しみに!

日時◆2月18日(日) 午前10時～11時半
対象・定員◆小学生 20人(申込順)
参加費◆100円(当日集めます。)
持ち物◆飲み物、エプロン、三角巾、手拭き
申込◆2月4日(日)から電話か来館で
※申込時にアレルギーの有無をお知らせください。
共催◆大塚ムーミンの会



大塚オープンスペース【予約不要】

未就園児(赤ちゃんから、幼稚園に上がるまでの幼児)と保護者のためのつどいの広場です!地域の子育ての先輩がスタッフとして運営しています。遊びに来てみませんか。
3月は「人形劇」を楽しみます。いつものおもちゃ(ソフト積み木やままごとなど)で遊べます!

日時◆3月14日(日) 午前10時半～11時半
(開場 午前10時)※出入り自由です。
対象◆未就園児親子
イベント◆午前10時35分～「人形劇」(30分程度)
講師◆人形劇サークル「はば・ぼーる」
持ち物◆飲み物(親子とも水分補給用)
共催◆大塚母親クラブ
協力◆大塚・伴南地区民生委員・児童委員協議会



展示

2月1日(日)～2月28日(日)まで
グループ作品展示
「大塚ムーミンの会
手作り大型紙芝居展」
大塚ムーミンの会のメンバーの手作りの大型紙芝居の展示です。

おおづか街歩き

続・大塚村十二景 ②
大塚公民館開館10周年記念企画
大塚の歴史を訪ねて
これは面白い!?大塚村の中世 その3
～大塚にはお城があった!これ本当?～
岸城跡(大塚西3丁目)

山城の模型(岸城のイメージ。中世の山城は、山の地形を利用して作られました。この模型は、佐伯区石内にある串山城遺跡の発掘調査に基づき製作されたものです。)資料提供:広島市文化財団文化科学部文化財課

広島藩の地誌である『芸藩通志』に、その昔、大塚村には「岸城」があり、大塚四郎兵衛が住んでいたとの記述があります。これは、本当だったのでしょうか。
『沼田町史』によると、元亨元(1321)年の資料で、佐伯親重という厳島神社の神主家の人物が、大塚に根を下ろすために名を変え「大塚刑部左衛門尉」として登場します。また、その3年後の元亨4(1324)年3月には「御神領大塚村」との記載があり、「大塚村」がこれ以降正式名称となり、この頃から大塚氏を名乗る武士が当地に定住し始めたようです。
また大塚西3丁目では、県による山城の発掘調査が行われ、山を平らに削った曲輪の遺構が確認されました。山城は、通常、城主の館と一体化して作ったとされるので、岸城の麓のどこかに、大塚氏や家臣たちの住まいがあったはず。これを想像しながら、城跡周辺を散策すると、わくわくしますね。
※本記述は大塚公民館10周年記念誌『おおづか街歩き』(令和5年3月刊行)の文章を加筆・修正したものです。
付記:2月の木居の句「朝ハ猶 光る田水や 春寒し」(白池菴木居「延命録」より)